

《内閣府 男女共同参画局から》

- リーフレット「『輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会』行動宣言賛同への招待」を改訂しました！
- 「パープル・ライトアップ」を実施してみませんか？－実施団体募集－
- 「Let's be a STEM Girl!!～地域から未来の理工系女子を～」を全国10都市で開催(9月～)
- 【募集予告】まもなく募集開始！国内外のメディアで活躍する女性記者を招聘し、国際シンポジウムを開催します。
- 「北京+25包括的国内レビューについて聞く会」を開催します
- 【募集案内】参加者募集中！国内外のメディアで活躍する女性記者を招聘し、国際シンポジウムを開催します。
- 【開催案内】輝く女性研究者賞(ジュン アシダ賞)表彰式&トークセッション

《お知らせ》

- 2019年度企画展示「女性と医学展～チャレンジした女性たちからチャレンジする女性たちへ～」開催【文部科学省】
- 2019年度「NWECAニバーサリーウィーク」開催【文部科学省】

●両立支援等助成金 仕事と家庭の両立支援に取り組む事業主を応援します！【厚生労働省】

●「男性の育児休業取得促進セミナー」及び「イクボスになるためのポイントを学ぶセミナー」の参加者募集中！【厚生労働省】

●【開催案内】子供の未来応援フォーラム【内閣府 子ども・子育て本部】

●全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間を実施します【法務省】

---

《内閣府 男女共同参画局から》

●リーフレット「『輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会』行動宣言賛同への招待」を改訂しました！

内閣府では、「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言の概要や賛同者の具体的な活動を紹介するリーフレット（日・英）を作成しています。

この度、地域における男性リーダーのネットワークや、国内外への発信等の活動をご紹介した令和元年度版を男女共同参画局HPに掲載しましたので、ぜひご活用ください。

※ダウンロードはこちら↓

[http://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male\\_leaders/declaration.html#leaflet](http://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male_leaders/declaration.html#leaflet)

●「パープル・ライトアップ」を実施してみませんか？－実施団体募集－

内閣府では、女性に対する暴力根絶のシンボルであるパープルリボンにちなんで、「女性に対する暴力をなくす運動」期間の初日（11月12日）に、東京スカイツリーなどを紫にライトアップする、パープル・ライトアップを実施しています。

パープル・ライトアップには、女性に対するあらゆる暴力の根絶を広く呼びかけるとともに、被害者に対して、「ひとりで悩まず、まずは相談をしてください。」というメッセージが込められています。

毎年、運動期間中（11月12日～11月25日）に、この趣旨にご賛同いただいた各地のタワーや商業施設などでも、パープル・ライトアップを実施していただいておりますが、各地での取組をさらに広めていきたいと考えています。

ぜひ下記URLより募集ページをご覧ください、実施のご検討をお願いいたします。

また、実施いただけそうな施設や団体にお心当たりの方は、情報のシェアをお願いします。

地方公共団体、企業、学校、その他幅広い方々からのご協力をお待ちしています！

詳細はこちらをご覧ください。

[http://www.gender.go.jp/policy/no\\_violence/purple/index.html](http://www.gender.go.jp/policy/no_violence/purple/index.html)

## ● 「Let's be a STEM Girl!!～地域から未来の理工系女子を～」を全国10都市で開催(9月～)

「Let's be a STEM Girl!!～地域から未来の理工系女子を～」は、理系選択のその先にどんな未来があるのか、児童・生徒の皆さんとその保護者の皆さんに「理系選択の未来」を知っていただく内閣府が主催するイベントです。9月から12月の間に全国10都市で開催します。

理工系分野で活躍しているSTEM Girls Ambassadors（内閣府が委嘱している理工系女子応援大使）にご登壇いただき、ご自身の経験談をお話いただきます。また、理工系分野で女性が活躍している地元企業の紹介、研究所や企業での仕事や実験等を体験できるワークショップの開催を予定しており、みなさんが理工系の仕事に抱いているイメージとは異なる発見があったり、ご自身の進路を考える上での参考にさせていただきます。

数学や理科が苦手な児童・生徒の皆さん、理系に縁のなかった保護者の皆さんにもお楽しみいただけるイベントですので、ぜひご参加ください。

開催都市と日時は以下の通りです。(参加無料 定員は各会場100名)

- ・福岡県古賀市 11月10日 (日)
- ・愛知県刈谷市 11月16日 (土)
- ・長野県上伊那郡 11月23日 (土・祝)
- ・鳥取県琴浦町 12月1日 (日)
- ・千葉県木更津市 12月15日 (日)

※会場やプログラム内容等の詳細につきましては、以下の専用サイトのURLをご確認ください。

<https://www.libertas.co.jp/stem2019/>

●【募集予告】まもなく募集開始！国内外のメディアで活躍する女性記者を招聘し、国際シンポジウムを開催します。

内閣府は、アジア・太平洋地域と日本のメディア業界において活躍する女性記者を招聘し、以下のとおりシンポジウムを開催します。

アジア・太平洋地域（中国、韓国、タイ、フィリピン、マレーシア、シンガポール、インド、インドネシア、ベトナム、

オーストラリア、ニュージーランド）で活躍する女性記者が報道してきた記事の紹介や経験談、仕事のやりがいを聞くことに加えて、

各国のメディア業界における女性のさらなる活躍について、共に考えていただくプログラムとなっております。

各国の女性記者と参加者のグループディスカッションや交流会も予定しておりますので、奮ってご参加ください。（事前登録制）

「アジア・太平洋地域 輝く女性たちのHasshin! ～メディアが創る新しい時代～」

日時：令和元年12月1日（日） 13時～18時（開場12時30分）

場所：京王プラザホテル 5階エミネンスホール（東京都新宿区西新宿2-2-1）

参加費：無料

募集期間：11月1日（金）～11月25日（月）

※同時・逐次通訳有、託児施設有（託児施設をご利用の場合は11月22日17時までにお申し込み下さい。）

※詳細は以下URLをご覧ください。

<http://www.gender.go.jp/public/event/2019/011201.html>

●「北京+25包括的国内レビューについて聞く会」を開催します

標記の会を以下のとおり開催いたしますので、皆さま奮ってご参加下さい。

開催概要（予定）

日時：令和元年11月22日（金曜日） 16時00分～17時45分（開場15:30）

場所：日本学術会議 1階 講堂（東京都港区六本木 7-22-34） 東京メトロ千代田線乃木坂駅 5 出口徒歩1分

テーマ：

- (1) 報告書案についての説明
- (2) パネルディスカッション
- (3) 質疑応答

詳細、申込み方法については以下のウェブサイトをご覧ください。

<http://www.gender.go.jp/kaigi/renkei/ikenkoukan/78/index.html>

●【募集案内】参加者募集中！国内外のメディアで活躍する女性記者を招聘し、国際シンポジウムを開催します。

内閣府は、アジア・太平洋地域と日本のメディア業界において活躍する女性記者を招聘し、以下のとおりシンポジウムを開催します。

アジア・太平洋地域（中国、韓国、タイ、フィリピン、マレーシア、シンガポール、インド、インドネシア、ベトナム、

オーストラリア、ニュージーランド）で活躍する女性記者が報道してきた記事の紹介や経験談、仕事のやりがいを聞くことに加えて、

各国のメディア業界における女性のさらなる活躍について、共に考えていただくプログラムとなっております。

各国の女性記者と参加者のグループディスカッションや交流会も予定しておりますので、奮ってご参加ください。（事前登録制）

「アジア・太平洋地域 輝く女性たちのHasshin! ～メディアが創る新しい時代～」

日時：令和元年12月1日（日）13時～18時（開場12時30分）

場所：京王プラザホテル5階エミネンスホール（東京都新宿区西新宿2-2-1）

参加費：無料

申込締切：11月25日（月）

※同時・逐次通訳有、託児施設有（託児施設をご利用の場合は11月22日17時までにお申し込み下さい。）

※詳細は以下URLをご覧ください。

<http://www.gender.go.jp/public/event/2019/011201.html>

●【開催案内】輝く女性研究者賞(ジュン アシダ賞)表彰式&トークセッション

JSTは、持続的な社会と未来に貢献する優れた研究等を行っている女性研究者及びその活躍を推進している機関を表彰する制度を創設しました。この度、第1回目となる表彰式&トークセッションを開催いたします。

■日時：11月17日（日）13:00－14:30（開場12:30）

■場所：日本科学未来館（東京都江東区）1階企画展示ゾーンb

■参加費：無料

■参加申込：[https://form.jst.go.jp/enquetes/JAaward\\_ceremony2019](https://form.jst.go.jp/enquetes/JAaward_ceremony2019)

詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.jst.go.jp/diversity/about/award/ceremony.html>

受賞者・受賞機関

輝く女性研究者賞（ジュンアシダ賞）

戎家 美紀氏 European Molecular Biology Laboratory Barcelona グループリーダー

輝く女性研究者活躍推進賞（ジュンアシダ賞）

国立大学法人九州大学

輝く女性研究者賞（科学技術振興機構理事長賞）

深澤 愛子氏 京都大学 高等研究院 物質－細胞統合システム拠点 教授

受賞者について：<https://www.jst.go.jp/diversity/about/award/award2019.html>

問合せ先

国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)

ダイバーシティ推進室 藤井、松本

TEL:03-5214-8443 [diversity@jst.go.jp](mailto:diversity@jst.go.jp)

《お知らせ》

●2019年度企画展示「女性と医学展～チャレンジした女性たちからチャレンジする女性たちへ～」開催  
【文部科学省】

国立女性教育会館（NWEC）では、女性アーカイブセンター企画展示「女性と医学展～チャレンジした女性たちからチャレンジする女性たちへ～」を11月12日から開催します。男女共同参画社会実現のため、さまざまな分野においてチャレンジした女性たちのあゆみをたどるシリーズ企画の11回目です。

今回は、日本の公許女性医師第1号である荻野吟子をはじめ、医師・医学研究者となることにチャレンジした女性たちを取り上げ、女子への医学教育の歴史を探り、女性医師・医学研究者の活躍とこれからを考えます。

また開催初日の11月12日(火)には、荻野吟子の半生を描く今秋公開映画「一粒の麦 荻野吟子の生涯」の特別上映会を実施します。

■期間 2019年11月12日（金）～2020年5月6日（水・祝）

9時～19時（休館日をのぞく）

■会場 国立女性教育会館女性アーカイブセンター展示室（本館1階）

■料金 無料

詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.nwec.jp/event/archivecenter/tenji2019lgaku.html>

□問合せ先

国立女性教育会館情報課 森、島田

TEL:0493-62-6195



●2019年度「NWECAニバーサリーウィーク」開催【文部科学省】

国立女性教育会館（NWECA）では、開館記念日である11月12日より、5日間にわたり標記イベントを開催します。

PFI運営事業者（株）ヌエックベストサポート・NWECAボランティア・NWECAの三者が連携し、16日までの5日間、映画上映をはじめ毎日さまざまな文化プログラムや交流プログラム等を実施し、学びの場を提供。

さらに期間中は、協定機関である女子栄養大学とのコラボ企画として、同大カフェテリアランチのご提供や菓子工房「プランタン」のクッキーや焼き菓子を販売。おやつ付きミニ講座「成長期に食べたいおやつは？」も行います。

一部プログラムを除き事前申込無しで、どなたでも自由にご参加いただけますので、どうぞお気軽にお越しください。

日程：令和元年11月12日（火）～16日（土）

会場：国立女性教育会館（埼玉県比企郡嵐山町）

詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.nwec.jp/event/training/anniversary2019.html>

問合せ先

国立女性教育会館総務課 石坂、河村

TEL:0493-62-6715

●両立支援等助成金 仕事と家庭の両立支援に取り組む事業主を応援します！【厚生労働省】

厚生労働省では、育児・介護などと仕事の両立支援に取り組む事業主の方向けに、「両立支援等助成金」を支給しています。優秀な人材を確保・定着させるために、育児・介護による離職を防ぐ職場環境づくりを進めたいと考えている事業主の皆さま、ぜひこの助成金をご活用ください！

(両立支援等助成金の主なコース)

・ 出生時両立支援コース[子育てパパ支援助成金]

男性労働者が育児休業や育児目的休暇を取得しやすい職場環境づくりに取り組み、子の出生後8週間以内に育児休業などを取得させた事業主に支給します。

・ 介護離職防止支援コース (対象：中小企業事業主)

中小企業事業主が、「介護支援プラン」を策定して労働者の円滑な介護休業の取得・職場復帰に取り組んだ場合、または介護のための柔軟な就労形態の制度（介護両立支援制度）を導入し、利用者が生じた場合に支給します。

・ 育児休業等支援コース (対象：中小企業事業主)

中小企業事業主が、「育休復帰支援プラン」を策定して労働者の円滑な育児休業の取得・職場復帰に取り組んだ場合、育休取得者の代替要員を確保した場合、復帰後仕事と育児の両立が特に困難な時期の労働者の支援に取り組んだ場合に支給します。

・ 再雇用者評価処遇コース[カムバック支援助成金]

妊娠、出産、育児、介護または配偶者の転勤などを理由として退職した労働者が、就業が可能になったときに復職できる制度を導入し、希望者を再雇用した事業主に支給します。

このほか、支給のための詳しい要件などについては、以下のURLをご覧ください。

【両立支援等助成金について】

<https://www.mhlw.go.jp/content/000539051.pdf>

●「男性の育児休業取得促進セミナー」及び「イクボスになるためのポイントを学ぶセミナー」の参加者募集中！【厚生労働省】

(参加無料) ～北海道・岐阜・神奈川・大阪～▲△

「男性の育児休業取得促進セミナー」

男性の育児休業や育児目的休暇の取得推進のため、育休取得のメリットや企業の実事例などを紹介するセミナーを実施します。

企業の人事労務担当の方が社内研修に使用できる資料を使い、育休取得のポイントを分かりやすく解説します。

■北海道

日時 2019年11月22日(金) 14:00～15:00

会場 札幌エルプラザ

※札幌市と共催

■岐阜県

日時 2019年12月2日(月) 14:00～16:00

会場 OKBふれあい会館3階302大会議室

※岐阜県と共催

■神奈川県

日時 2019年12月6日(金) 14:00～16:00

会場 ラジオ日本クリエイティブ事務局3階A会議室

「イクボスになるためのポイントを学ぶセミナー」

育児・介護などにより働き方に制約のある社員が今後増えることが予想されるなかで、部下の仕事と家

庭の両立を理解・応援し、成果を出す管理職「イクボス」が必要とされています。

このセミナーでは、講義とグループワークを通じて、イクボスが求められている背景や、イクボスのポイント、メリットなどを分かりやすく解説します。

※こちらは2回で1セットの連続セミナーのため、両日の参加をお願いします。

## ■大阪

日時（第1回）2019年12月3日（火）14:00～16:00

（第2回）2020年1月28日（火）14:00～16:00

会場 大阪府立男女共同参画・青少年センター 4階大会議室1

※大阪府と共催

【参加申込みなど詳細はこちら】

<https://ikumen-project.mhlw.go.jp/event/#seminar>

## ●【開催案内】子供の未来応援フォーラム【内閣府 子ども・子育て本部】

「見えにくい」といわれる子供の貧困。栄養のある食事が摂れない、学習環境が十分に整っていないなど、多様かつ複合的な困難を抱える子供たちが日本にもいます。

内閣府では11月14日（木）の鳥取市、12月4日（水）の徳島市、12月10日（火）の富山市、12月18日（水）の東京と、全国4か所で「子供の未来応援フォーラム」を開催します。

本フォーラムでは、有識者による講演や、子供たちを草の根で支援している団体の活動紹介を行います。また、子供の貧困対策に取り組んでいる企業などの取組事例を共有し、来場者の皆様に支援への一歩を踏み出していただくことを目指しています。

是非この機会に御参加いただき、「自分たちにできることがないか」一緒に考えてみませんか。

**【鳥取会場】**

日時：令和元年11月14日（木） 14：00～16：00（予定）

会場：とりぎん文化会館（鳥取県鳥取市尚徳町101-5）

**【徳島会場】**

日時：令和元年12月4日（水） 14：00～16：00（予定）

会場：あわぎんホール（徳島県徳島市藍場町2-14）

**【富山会場】**

日時：令和元年12月10日（火） 14：00～16：00（予定）

会場：富山市民プラザ（富山県富山市大手町6-14）

**【東京会場】**

日時：令和元年12月18日（水） 13：15～15：30（予定）

会場：時事通信ホール（東京都中央区銀座5-15-8）

▽▼詳細⇒<https://www8.cao.go.jp/kodomonohinkon/ouen-forum/r01/kaisai.html>

**●全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間を実施します【法務省】**

法務省の人権擁護機関では、配偶者やパートナーからの暴力、職場でのセクシャル・ハラスメント、ストーカー行為といった女性をめぐる様々な人権問題についての相談を受け付ける専用相談電話として「女性の人権ホットライン」（0570-070-810(ゼロナナゼロのハートライン))を開設しています。

毎年、この相談活動の取組強化を目的として、「全国一斉『女性の人権ホットライン』強化週間」を実施しています。今年は、11月18日（月）から同月24日（日）までの7日間に実施し、期間中は、平日午前8時30分から午後7時まで（通常時は午前8時30分から午後5時15分まで）相談を受け付けるとともに、土曜・日曜も午前10時から午後5時まで電話相談を受け付けます。

相談内容の秘密は守りますので、ひとりで悩まず御相談ください。

詳細はこちらを御覧ください。⇒ <http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken108.html>

=====

●内閣府 男女共同参画局のホームページは、男女共同参画に関する総合的な情報提供サイトです。  
男女共同参画社会を実現するための法律、基本計画、関係予算等のほか、男女共同参画に関する政策・活動等の情報を掲載しています。

<http://www.gender.go.jp>

●男女共同参画局メールマガジンについて

男女共同参画局メールマガジンは、隔週金曜日に配信しています。

次号は、令和元年11月22日（金）に配信する予定です。

=====

●このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。このまま御返信いただいてもお答え  
できませんので御了承ください。

配信中止・配信先変更は、こちらから

<http://www.gender.go.jp/magazine/index.html>

バックナンバーはこちらから

<http://www.gender.go.jp/magazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0001.html>

